

上級プログラミング演習

Web アプリケーション開発環境構築の手引き (JSP 版)

今回は JSP を用いた Web アプリケーションの開発演習を行います。

先回と同様の方法で TestWinstone2 というプロジェクトを作ってください。このプロジェクトをもとに説明します。

1. ダウンロード

Scomb に今回の演習で使うファイルをまとめた JSP-packages4.1.zip ファイルがありますのでダウンロードします。これを展開してください。

2. web.xml ファイルの配置

ZIP ファイルを展開してできた web.xml を

Z:\win\ eclipse\ workspace\TestWinstone2\webapp\WEB-INF\ 直下に配置します。

また先回と同様に、必要に応じて web.xml の中身を変更すること。

3. lib フォルダの設置

Z:\win\ eclipse\ workspace\TestWinstone2\webapp\WEB-INF\ 直下に ZIP ファイルを展開してできたフォルダに含まれる lib フォルダをフォルダごとコピーします。WEB-INF\lib の中に 9 個の jar ファイルが含まれていることを確認します (JSP を Java コンパイルするのに必要な tomcat モジュールです)。

4. ソースの作成

ソースの作成は先回と同様の方法で TestWinstone2 プロジェクトを作成し、こちらで行ってください。この時、参照ライブラリに winstone-4.0.jar があることを確認してください (ない場合は適宜参照を行うこと)。

5. WinstoneJSP.bat ファイル実行

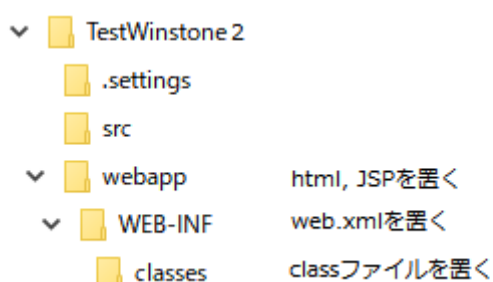
今回配布した zip ファイルに含まれていた winstoneJSP.bat ファイルをコマンドプロンプト上で実行します。(先回の bat ファイルとは設定を変えています。誤って起動しないこと) 実行するとメッセージ出力が続き、最後に以下の行で止まり実行中になります。

情報: Winstone Servlet Engine v4.0 running: controlPort=disabled

なお、終了時もしくはサーブレットを修正した後は WinstoneJSP.bat を再起動する必要があります。そのときはコントロールキーを押しながら c を押してください (Ctrl+c)。Winstone がシャットダウンされます。

6. ブラウザによるアクセス

`http://localhost:8880/<サーブレットマッピング先>` で Web ブラウザからアクセスできるはずです。試してみましょう。ただし、いま SimpleServlet2 クラスはコンパイル済みであるとし、次のようにファイルが配置されているとします。



また、proxy が設定されているブラウザではうまくアクセスできない場合がありますので、その場合は proxy の設定は解除してください。

例えば、web.xml が以下のようにになっている場合、

`http://localhost:8880/servlet/Simple2/?MYNAME=AAA` とすると、SimpleServlet2 クラスにアクセスされ、MYNAME というパラメータに AAA という値が渡されます。(SimpleServlet2 クラスに Simple2 という名前がつけられ、さらにその名前が `/servlet/Simple2/` という URL パターンにマッピングされているため。HTML の form タグの action 属性にはこの URL パターンを設定する必要があります。)

-----<web.xml>-----

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

<web-app xmlns="http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee"

xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"

xsi:schemaLocation="http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee

http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee/web-app_3_1.xsd"

version="3.1">

<servlet>

<servlet-name>Simple2</servlet-name>

<servlet-class>SimpleServlet2</servlet-class>

```
</servlet>
```

```
<servlet-mapping>
```

```
  <servlet-name>Simple2</servlet-name>
```

```
  <url-pattern>/servlet/Simple2/</url-pattern>
```

```
</servlet-mapping>
```

```
</web-app>
```

7. JDBC を利用する場合

発展課題ではJDBCを利用します。JSPの中から利用する場合には、
Z:¥win¥eclipse¥workspace¥TestWinstone2¥webapp¥WEB-INF¥libの下に、JDBCのjarファイルを追加してください